

生長の家総本山第390回龍宮住吉本宮団体参拝練成会プログラム

平成29年9月21日～24日

	第 1 日 目 9 月 21 日 (木)	第 2 日 目 9 月 22 日 (金)	第 3 日 目 9 月 23 日 (土)	第 4 日 目 9 月 24 日 (日)	
30					
5		起床放送…	起床放送…	起床放送…	5
6		早朝行事…日向光春 (如意宝珠観) 謝恩祭 聖經『甘露の法雨』 『万物調和六章経』 「すべては一体」と実感する祈り	早朝行事…板垣雅勝 (四無量心を行ずる神想観) 秋季皇霊殿遙拝式 『万物調和六章経』 神の愛に感謝する祈り	早朝行事…楠本行孝 (神を讃える神想観) 組織会員祝福祈願祭 『聖使命菩薩讃偈』『大自然讃歌』 『万物調和六章経』 神の無限生命をわが内に観ずる祈り	6
7	[参加教区] 釧路 21日(5人) 北見 22日(6人) 富山 55日(14人) 石川 122日(31人) 滋賀 118日(30人) 京都第一 401日(100人) 大阪 1398日(350人) 和歌山 71日(18人) 合計 2208日(554人)	室内献劳・朝食	朝食(6:20)	室内献劳・朝食 ラジオ放送 「幸福への出発」拝聴	7
8		30 頭齋殿へ移動	奥津城へ移動	頭齋殿へ移動 練成参加喜びの発表	8
9		【悦びの信仰生活】 体験発表	奥津城参拝の儀 聖經『甘露の法雨』	講 話・・・目等泰夫 【国際平和信仰運動に邁進する】 —世界平和のための特別誓願の意義— 『宗教はなぜ都会を離れるか?』 『この星で生きる』	9
10		25 休 憩	30	休 憩	50
10		40 講 話 ……三好雅則 【“新しい文明”の基礎を築こう】 —低炭素のライフスタイルの実践 と普及のために—	インターブ・リテーションを交えた 日時計主義の実践	特別誓願券奉安の儀 『観世音菩薩讃歌』	10
11		00 休 憩		閉 会 式	11
11		15 講 話 ……楠本行孝 【大自然に四無量心を行ずる】 『宗教はなぜ都会を離れるか?』 『この星で生きる』 記念写真撮影	下山 昼食(一汁一飯) 11:30	[閉会式次第] 閉会の挨拶・・・目等泰夫 決意の言葉・・・ (教区教化部長) 聖歌「使命行進曲」	12
12	国旗掲揚(毎朝7時55分)	00 昼 食 (12:20)			12
PM 1	[開会式次第] 国歌斉唱 開会の祈り…目等泰夫 開会の挨拶…目等泰夫 教化部長挨拶… (教区教化部長)	30 霊宮へ移動	【信仰と生活の一致のために】 講話(45分間)…三好雅則	(テ キ ス ト) 『宗教はなぜ都会を離れるか?』 『この星で生きる』 機関誌『生長の家』9月号 ブックレットシリーズ3 『人間・神の子は立憲主義の基礎』 ブックレットシリーズ4 『戦後の運動の変化について』	PM 1
2		00 龍宮住吉霊宮参拝 『大自然讃歌』 温故資料館拝観	P B S 演 習 (献 劳 を 含 む)	[持 ち も の] 聖經四部 『大自然讃歌』 『観世音菩薩讃歌』 『万物調和六章経』 『日々の祈り』 神・自然・人間の大調和を祈る』 『生長の家聖歌歌詞』	2
3	入 浴				3
4	夕 食 国旗降下(毎夕4時30分)	入 浴・夕 食	入 浴・夕 食		4
5					5
20					
50					
6					6
30	開 会 式 10	頭 齋 殿 へ 移 動	頭 齋 殿 へ 移 動		10
7	龍宮住吉本宮正式参拝 並び聖霊授けの儀 特別誓願書授けの儀 『聖使命菩薩讃偈』 (天地一切と和解する祈り) 休 憩	浄 10 心 45 行 講話…目等泰夫 『大自然讃歌』 『観世音菩薩讃歌』 記 載 実 修 聖經『甘露の法雨』 『万物調和六章経』 天下無敵となる祈り	日時計主義の実践 作品発表 …前田智子 祈り合いの神想観 説明と実修 …日向光春 『日々の祈り』 『万物調和六章経』 有情非情悉く兄弟姉妹と 悟る祈り		7
30	講 話 ……目等泰夫 【龍宮住吉本宮の御祭神 について】 『宗教はなぜ都会を離れるか?』 『戦後の運動の変化について』				8
45	特別誓願書の記載 神想観実修(教区ごと)				9
15	就 寝 準 備	就 寝 準 備	就 寝 準 備		9
30	就 寝 準 備	頭 齋 受 付			10
10	おやすみ放送・ 宿直・・・ 警備・・・	おやすみ放送・ 宿直・・・ 警備・・・	おやすみ放送・ 宿直・・・ 警備・・・		10

絵封筒・短歌・俳句などを
創作する際に使用する
筆ペン・絵の具・色鉛筆等は
各自用意をお願いします。